



歯科診療室だより

公立みつぎ総合病院

12号

平成30年3月8日

新しい歯科の仲間！！

今年は例年になく寒さが厳しい日が続いています。ところで、歯科診療室で変わった所を皆さんお気づきですか？

一番大きな変化は歯科衛生士のユニフォームが変わった事だと思いますが、他にお気づきのところはありませんか？

何気なく座っている1番と2番の歯科診療台が新しくなりました。新しく入れ替える時に立ち会いましたが、撤去される歯科診療台に何か哀愁を感じてしまいました。本当に16年間よく働いてくれました。そして、今度の歯科診療台は、座面、背面そして頭を載せる所は人間工学に基づいて設計されています。

いろいろな箇所が違いますので皆さんよく観察してみてください。



ワンタフトブラシ



左の写真のような毛先が1本のブラシを見たことがありますか？

使ったことがありますか？

こんな毛先が1本だけのブラシでどこを磨くのでしょうか？

名前はワンタフトブラシと言います。毛先は一本ではなくてナイロン製の毛先が沢山集まって密に植毛されて一体化されたものです。

どこを磨くの？

通常の歯ブラシでは届きにくいところです。例えば、橋かけの冠が入っている自分の歯がない部分の金属の底の部分、歯並びが悪く歯と歯の間が狭い所等細かなところや歯と歯茎の境目などです。また、ヘッドの角度により、一本だけになった歯の前や後ろの歯茎に近い部分や最後臼歯の後ろ側の清掃に優れています。ワンタフトブラシで

全ての歯を磨くのはかなりの時間がかかって効率が悪いので、最初は手用歯ブラシか電動ブラシで磨いて、最後に磨き残した細かなところを磨いて下さい。

どうやって磨くの？

左の写真のように歯周ポケットの中や炎症のある歯肉のプラークを丁寧にやさしく除去する場合に、歯肉に沿うように小さく動かして使用します。毛先は柔らかいので痛みは少なく高齢者や要介護者の方に適しています。



文責 診療部長 占部秀徳